

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム

平成23年12月14日(第40号)

「教員養成コンソーシアム四国」情報

コンソーシアム

徳島文理大学

「教員養成コンソーシアム四国」事務局

第3回フォーラムが開催されました

12月11日(日)、徳島文理大学徳島キャンパス13号館13403教室で、連携大学の学生と教職員、現職の小学校・高等学校教員が参加して、第3回のフォーラムが開催されました。

「教員養成コンソーシアム四国」推進委員長の桐野豊 徳島文理大学学長の主催者挨拶に続いて、「**教員に求められる資質と能力～コミュニケーション力の向上をめざして～**」というテーマのもとに、事業報告と講演が行われました。

事業報告では、「教員養成コンソーシアム四国」の概要と運営部会の3年間の取り組みの報告が行われました。

教職課程部会では、「**教職実践演習**」の指導内の検討と指導計画の作成の取り組み、「**教職ポートフォリオ**」を活用した実践的指導力の育成の取り組み、「**教職履修カルテ**」作成と電子化の取り組みについて詳しく報告されました。

教育内容改善・充実部会では、**小学校外国語活動の充実**に関する取り組みでの研修会の実施、研究会への参加、指導事例集の作成、**伝統や文化に関する教育の充実**に関する取り組みでの史跡訪問、博物館フィールドワーク、博物館利用の手引き作成、**理数科教育の充実**に関する取り組みでの「子ども科学教室、実験教室」の開催、算数・理科教育研究会への参加などの実践が報告されました。

教員免許状更新講習部会では、**講習内容の充実のための調査研究**、**大学間の連携**、**地域の教育課題に対応した講習内容の研究**について報告が行われました。

地域連携部会では、**高大連携**の取り組みとして、出前講座、オープンキャンパスでの活動、**地域連携**の取り組みとして学校支援ボランティアの活動の取り組みについて報告が行われました。

情報システム部会では、**情報システムを活用した大学間の連携**、**情報機器を活用した授業の充実と教職実践力の向上**の取り組みについて報告されました。

最後に、兵庫教育大学大学院の松本剛教授から、「**保護者・地域とのよりよい関係づくりを求めて**」という演題で講演をいただきました。保護者・地域との関係の変化について分析を行いながら、学校・教師と保護者・地域とのよりよい関係づくりについてお話をいただきました。**共感的理解による関係づくり**がよりよい関係づくりのために不可欠なことであり、そのために、他者理解の態度として、科学的・客観的な姿勢(観察する姿勢)と現象学的な視点(実感を共有する態度)が必要であることを強調されました。



主催者挨拶



教育内容改善・充実部会報告



松本剛教授の講演

徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

Tel 088-602-8048

E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp